

20 羽村市制施行20周年記念事業

第42回羽村市文化祭

「観て聴いて参加してがんばろうー日本」

◆展示発表

- 第1期(和・洋的な作品)
10月18日(火)～23日(日)
 - 第2期(和的な作品)
10月25日(火)～30日(日)
 - 第3期(洋的な作品)
11月1日(火)～6日(日)
- 時間 午前10時～午後5時
会場 全館(学習室3を除く)

◆特別企画

- 文化講演会「我がまち 羽村を語る」**
- 日時 10月22日(土)午後2時～
会場 小ホール
講師 羽村康次郎さん
- 我がまち 羽村展**
- 期間 10月18日(火)～23日(日)

◆音楽講演会「星の歌」

- 日時 10月29日(土)午後6時30分～
会場 小ホール
- 出演者 歌と話：市野宗彦さん／ピアノ：吉村安見子さん／ヴァイオリン：杉本真弓さんほか

◆映画会「佐賀のがばいばあちゃん」

- 日時 10月30日(日)午後6時30分～
会場 小ホール
- 定員 250人(先着順)
- 原作 島田洋七
出演者 吉行和子、浅田美代子ほか

- ◆ホール発表**
- 第21回羽村市小中学生音楽フェスティバル 10月15日(土)
 - 器楽 10月16日(日)
 - 洋舞・芸能 10月22日(土)
 - 日舞ほか 10月23日(日)
 - 邦楽ほか 10月29日(土)
 - 音楽・芸能 10月30日(日)
 - 合唱 11月3日(木)
 - 洋舞 11月5日(土)・6日(日)
- 会場 大ホール・小ホール・交流ひろば

会場 ゆとりぎ
入場料 無料

※直接会場へお越しください。
問合せ ゆとりぎ ☎ 570-0707

◆体験教室

- スネークジュニア
- 心相クラブ
- 羽村連鶴の会
- 押し花グループ四季の花
- ニットサロン
- 羽村市華道会
- 大正琴扇靖流
- 西吟会(詩吟)

※各団体の発表時間など詳しくは、広報はむら10月15日号をご覧ください。か、ゆとりぎへ問い合わせてください。

主催 羽村市・羽村市教育委員会
主管 羽村市文化協会



▲▲ 昨年の様子

第21回羽村市小中学生音楽フェスティバル

平成3年の市制施行の年に始まった羽村市小中学生音楽フェスティバルも、今回で21回を迎えました。

市内小・中学校の児童・生徒が日ごろの練習の成果を披露します。ぜひ、お越しください。

日時 10月15日(土)正午～(午前11時45分開場)
会場 大ホール
※全席自由(一部児童・生徒席)

出演団体(プログラム順)

- I 部**
- 松林小学校5年生
 - 富士見小学校金管バンド
 - 羽村第三中学校吹奏楽部
 - 武蔵野小学校吹奏楽団
- II 部**
- 栄小学校金管バンド部
 - 羽村第二中学校音楽部
 - 小作台小学校ジュニアバンド
- III 部**
- 羽村東ジュニアオーケストラ
 - 羽村西小学校金管バンド部
 - 羽村第一中学校吹奏楽部
- 問合せ 学校教育課指導係

さまざまなカタチで

市内の中小企業を応援！

市では、市内の中小企業の皆さんの事業活動を応援しています。多様な課題に対応するための、さまざまな支援策を紹介します。

◆経営支援

中小企業診断士の訪問相談

中小企業診断士の資格を持つ企業活動支援員が事業所を個別訪問して、経営に関する悩みや困りごとを聞き、アドバイスや経営診断を行います。

「仕事を依頼したい」「仕事を請けたい」などの事業所のビジネスマッチングや、国や市の助成制度・事業の紹介、財務分析や人材育成支援などを行っています。

◆金融支援

低金利の融資制度

運転・設備・開業のための資金を低金利で借りることのできる制度です。また、これらに加え、今年度から複数本の融資を利用している方向けに、一本化資金融資を創設しました。

市では、利子補給と東京信用保証協会の保証料の一部を助成しています。

※金融機関・信用保証協会の審査が必要です。

環境配慮事業に対する融資制度

ハイブリッド車の購入や、屋上緑化などの環境に配慮した設備投資に対する低金利の融資制度です。省エネ設備の導入についても活用できる場合がありますので、相談してください。

市では、利子補給と東京信用保証協会の保証料の一部を助成しています。

※金融機関・信用保証協会の審査が必要です。

セーフティネット保証制度の認定

全国的に業況の悪化している業種に属する中小企業者などを支援するための国の制度です。信用保証協会の一一般の保証枠と別枠で保証を受けることができます。

市は、保証を受ける場合に必要な認定を行います。

東日本大震災復興緊急保証の認定

東日本大震災で直接的・間接的に被害を受け、業況が悪化した中小企業者向けに一般保証、セーフティネット保証とは別枠で、新たな保証制度ができました。

市は、保証を受ける場合に必要な認定を行います。

今までの発想を「ちょっと」変える

マーケティング道場〈4回シリーズ〉

リーマンショック以来、東日本大震災、円高と、世界経済は誰も想像できないレベルで激動しています。世界は大きな変化の波にもまれていますが、すべてが変わったわけではありません。

「方法」については時代の変化に対応する必要がありますが、ありますが、目指すべき「方向」はそう簡単に変えてはいけません。

マネジメントの大家P・ドラッカーは、「転換期にあつて重要なことは、変わらざるものとしての基本と原則を確認することである」と言っています。

このマーケティング道場は4回シリーズで行い、基本や原則についての理論や事例をお話するだけでなく、皆さんに簡単なワークを行なっていただき、マーケティングを少しでも身に付けていただくと考えています。今までの発想を「ちょっと」変えるマーケティングに触れてみてください。

日時 ①10月12日(水)②11月10日(木)③12月15日(木)

④平成24年1月(実施日未定) 午後6時〜8時

会場 産業福祉センターiホール

定員 50人

参加費 無料

内容 ①自社の製品を見直す②自社の強みを活かす

③新規事業を考える④会社を変えよう

講師 Jacky 柴田さん (Jacky Marketing Office代表)

申込み・問合せ 10月3日(月)までに電話またはファ

クスで産業活性化推進室商工業振興係へ

☎57010040 FAX57912590